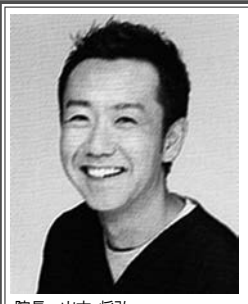
ここでご紹介するお店は、私たちの身近なお店ばかりです。読者の皆さんがお客様として、あるいは通りすがりとしてご存知のところが多いことでしょうが、そのオーナーや内側については意外と知ることが少ないに違いありません。『北の手かわら版』編集部では、ＡＳＡ店スタッフの強力な情報力の助けを借りて、一軒一軒のお店をインサイドレポートしてまいります。

自薦他薦を問わず、大歓迎致しますので、ＡＳＡ田端・西ヶ原店またはおなじみのスタッフにお声掛けください。

なお新設のフリー広告スペースのご活用もどうぞ!!

歯科部門のホームドクターを目指す清新な歯科医院

駒込デンタルオフィス



院長　山本 将弘
東京医科歯科大学歯学部・同大学院卒業　米UCLA留学

痛くなってからしか歯医の門を叩かないという習性はもう改めるべきだ――とずいぶん前から言われ続けてきた。

せっかくかかっても、いつの間にか行かなくなる理由のひとつに、なかなか診療時間が合わないという事情がある。

10月、駒込駅前に開業した駒込デンタルオフィス（山本将弘院長）は、休診日が祝日のみで、さらに一般の昼休み時間帯にも診療してくれるというありがたい存在だ。

明るく清潔なデンタルオフィスは、入口からしてバリアフリーの優しいつくり。半個室の診療台には、患者も見られる治療用モニターが備えられ、アメニティにすみずみまで配慮されている。

デジタル・レントゲンはかつての装置に較べて被曝線量が10分の1という先進のものだ。

大切なのは予防歯科の部門と語る山本院長は、唾液検査を活用することで、患者個人の罹患傾向を予測。日常のケアを将来にわたってうまいつまみメニューが増え、ビールや芋焼酎で一杯飲んでいくお客さんも多い。

インプラント、審美歯科、矯正歯科、小児歯科など、現代歯科医療のトレンドを体現している。

この12月発行される朝日新聞社発行のムック本で、新進気鋭の歯科医師として座談会に登場。山本院長の歯科医療への取り組みを知るうえで必見の記事だ。

・豊・駒込2-13-3
・☎6903-6497
・診療時間　9時～19時（火）13時～19時、（土日）9時～17時）
・休診日　国民の祝日

赤・白に続き、黒担々麺も加わってパワーアップ！

担々麺 やまべ堂

「おかげさまでオープンから5ヵ月が経ちました。寒さが身に染みる冬は、やまべ堂の担々麺で心も体もポカポカに温まってくださいね」と、青木弘子店長。

やまべ堂は、巣鴨地蔵通りの中ほどにある担々麺の専門店。化学調味料を使わず、鶏ガラ・ゲンコツ・にぼし・鰹・野菜などをコトコト煮込んだスープが自慢。ごまのコクと香りが濃厚で、滋養たっぷりの一杯が体を芯から温めてくれる。

味は3種類。唐辛子のパンチが効いた「赤担々麺」。豆乳入りでマイルドな「白担々麺」。最近新たに登場した「黒担々麺」は、焦がしにんにくが香ばしい自家製黒マー油がたっぷり乗った一杯で男性に大好評だ。いずれも辛さ調整OKで、麺大盛り無料。各750円。

また、水餃子やネギチャーシュー以外にも安くてうまいつまみメニューが増え、ビールや芋焼酎で一杯飲んでいくお客さんも多い。

女性一人でも入りやすい雰囲気で、明るく気持ちのいい店。年末年始も元気に営業するそう。ぜひ一度！

・豊・巣鴨4-22-4 ヴェッセル巣鴨1F
・☎3576-6668
・営業時間　11時～21時
・定休日　水曜日（4の日は営業・翌木曜休み）

北の手かわら版
12月号
読者クーポン
杏仁豆腐サービス
（12月末まで）

カイロプラクティック併設・あらゆる痛みに対応

吉井接骨院

「冬はぎっくり腰や、寝違えて首の痛みを訴える方が増える季節です。毎年、大掃除で体を痛めて来院される方も多いですね。どんな痛みも早期治療すれば次の日には楽になりますよ」と吉井整一院長。

「カイロの場合、触るのは背骨部分だけで、ポキポキという音もしません。痛みを伴わないソフトな手技が中心なのでご安心ください。技術には自信があります。その場で効果を実感していただけると思います」。

来院ください」と院長。

同院は、脊髄のゆがみを整える治療法のカイロプラクティック（カイロ）を併設し、外傷のほか肩こりや慢性の腰痛など、あらゆる痛みに対応している。

つらい痛みに苦しむ患者さんを一刻も早く痛みから解放させてあげたい、というのが院長の信条。深刻な痛みを抱えている方こそ、保険適用外ではあるが、一度、同院のカイロを試してほしい（できれば予約を）。ちなみに、ぎっくり腰の場合、ほとんどの患者さんが1～2回で改善するそうだ。

・北・田端1-9-3
・☎3827-0747
・受付時間　平日9時～12時30分、14時30分～19時30分　土曜日9時～14時30分
・休診日　日曜・祝日
各種保険取扱